

協力隊通信

玉川 渉

3月の活動報告

地域おこし協力隊
耕野地区担当

川部 幸太
玉川 渉

第22号 2020.4.1



ザンビアプロジェクト関連

今月もプロジェクトの開始を目指し、活動計画の調整と、ザンビアの関係者と共有する文書などの翻訳作業を主にしています。そのほか、現地の農業普及員とSNSで連絡を取り合い、農業や気候についてなどの情報共有をしています。また、現地では、前回のプロジェクトに参加した農業普及員による、野菜栽培・加工・保存技術についてのワークショップが開催されました。（詳しくは、丸森とザンビア43号をご覧ください。）

コロナウイルスの影響もあり、予定通りに夏ごろの開始ができるか、検討中です。引き続き、今できることを進めていきたいと思えます。



ゴモラ村でのグループディスカッション
(2019年1月訪問時)

ネギの種まき作業見習い

3月上旬、ザンビアプロジェクトの研修受け入れ農家の佐藤一郎さんの農園でネギの種まき方法を教わりました。作業だけではなく、土選び、作業の時期、作業で使う道具など知ることができ、勉強になりました。

野菜作りでは、自分で作業するときも、経験者に聞いたり、農家さんから学んだことを思い出しながらやっていきたいと思えました。



紙でできたポットにネギの種を蒔きました

イベントで竹ご飯づくり

大崎市でフリースクールをやっている武田和浩さんの施設見学&イベント手伝いに行ってきました。

武田さんは、若者の居場所づくり(フリースクール事業)を始め、老若男女問わず居心地の良い場所づくりをしています。今回、武田さんが管理している牧場で行われた親子参加型イベントの手伝いをし、竹切り作業と、竹ご飯づくりを手伝いました。イベント当日は悪天候でしたが、想像以上の方々に来ていただくことができ、竹ご飯も好評でした。イベントを通じて、多くの人に出会うこともできました。これからも、様々な分野でのイベントなどに参加して、人との出会いを通じて、知見を広げていきたいと思えました。



具とご飯を竹に入れて炊きます



出来上がった竹ご飯

川部幸太 3月の活動報告

古川でバンブープレイグラウンド 組み立ててきました！

知人を通じてお誘いをいただき、21日に古川で行われたイベントでバンブープレイグラウンドを設置してきました。今回は同じ敷地内から竹を伐り出して組み立てたため、前回青葉温泉で組み立てたものよりひとまわりもふたまわりも大きなものできました。

昼が近づきだんだん人が集まり始めると、子供も大人も興味を持ち、登ったり眺めていたりしました。熱心にやり方を教えてほしいと言ってくれる方がいたので、教えながら一緒に作業。ひとつひとつの工程に感動してくれて、ぜひうちのところでもやりたい！との声をいただき、新しいネットワークも。

今回は大きなものをつくることができ、新たにアイデアも湧き、また次回の制作が楽しみになりました！



桜植樹用の支柱を提供しました

24日、役場前で伊具高校生らによる桜の植樹が行われました。在学中に受講した「まちづくりゼミ」で発案したもので、台風からの再生のシンボルに、とのこと。

その桜の支柱にするための竹の注文をいただき、耕野のホテイチクを提供しました。特徴的な節の形を生かすように切り出し提供したので、役場まで行った際はぜひ近くまで行って見て下さいね。

今回桜の苗木を50本寄付されたとのこと、役場のほか、町内各所に植えられる予定だそうです。



茗茄の裏山に祠が...

先日自宅裏の竹林の様子を見るため、散策してみました。すると、奥のほうに巨石・巨木・祠が！その周りだけ竹がなく、厳かな空気に包まれていました。

しかし、振り返るとそこに見えるのは混みあった竹やぶ。これは何としても手入れせねば！



今月の出来事

- ☆ 8日、仙台市内で開催された箸づくりのワークショップに参加してきました。5種類ほどの木から好きなものを選び、削っていきます。今回体験したものはカンナで削っていくというもの。扱い慣れていない道具で難しさも感じましたが、小刀で削っていくよりはるかに早くきれいに仕上がる気がしました。竹でもうまくできるかな？
- ☆ 今後竹の運搬をする想定で、玉掛けと移動式小型クレーン(ユニック)の技能講習を受けてきました。昨年取得したバックホーの資格は時々発揮する場面があるので、玉掛けとユニックの資格も、取ったからには使っていきたいです！